

SANNO ACADEMY

GUIDE BOOK



学校法人 産業能率大学 総合研究所



学びがつながる。 可能性が広がる。

人は誰でも成長するチカラを持っています。

与えられた学びではなく、自分の興味から広がる知識の探求が、

そのチカラを伸ばしてくれる。

SANNO e ACADEMYは、自ら学ぶ習慣をサポートするeラーニング。

自分に合った学びを、自由に、着実に。

気づきや発見が次の学びへの意欲を引き出し、学びがつながることで、

徐々に知見を深めていく。

その先に、個人と組織の新しい可能性が広がっていきます。



INDEX

- P.02 SANNO e ACADEMY の特長
- P.04 豊富な学習ジャンル
- P.05 ジャンル別コース一覧
- P.24 学習者用機能
- P.26 管理者用機能
- P.28 活用パターン
- P.30 階層別指定コース例/人気コースランキング
- P.31 当サービスのご案内(サービス概要 / お申し込みについて / 修了基準 / 受講状況の確認)
- P.32 当サービスのご案内(継続受講制度) / デモサイトのご案内
- P.33 運用フロー / 動作環境

選べる2つの学習スタイル

自己啓発学習

P.28

ラインナップされた
約550のコースから

自由に選んで
様々な分野で学ぶ

指定コース学習

P.29

学習目的ごとにコースを
設定することで

効率よく、
効果的に学ぶ



定額で受け放題

約550のコースから好きなだけ学習できるお得なサービスです。

年間プラン **17,600 円** (税込) /人 半年プラン **9,900 円** (税込) /人

働くすべての人の学びたい思いや課題に応える ジャンルとコースラインナップ

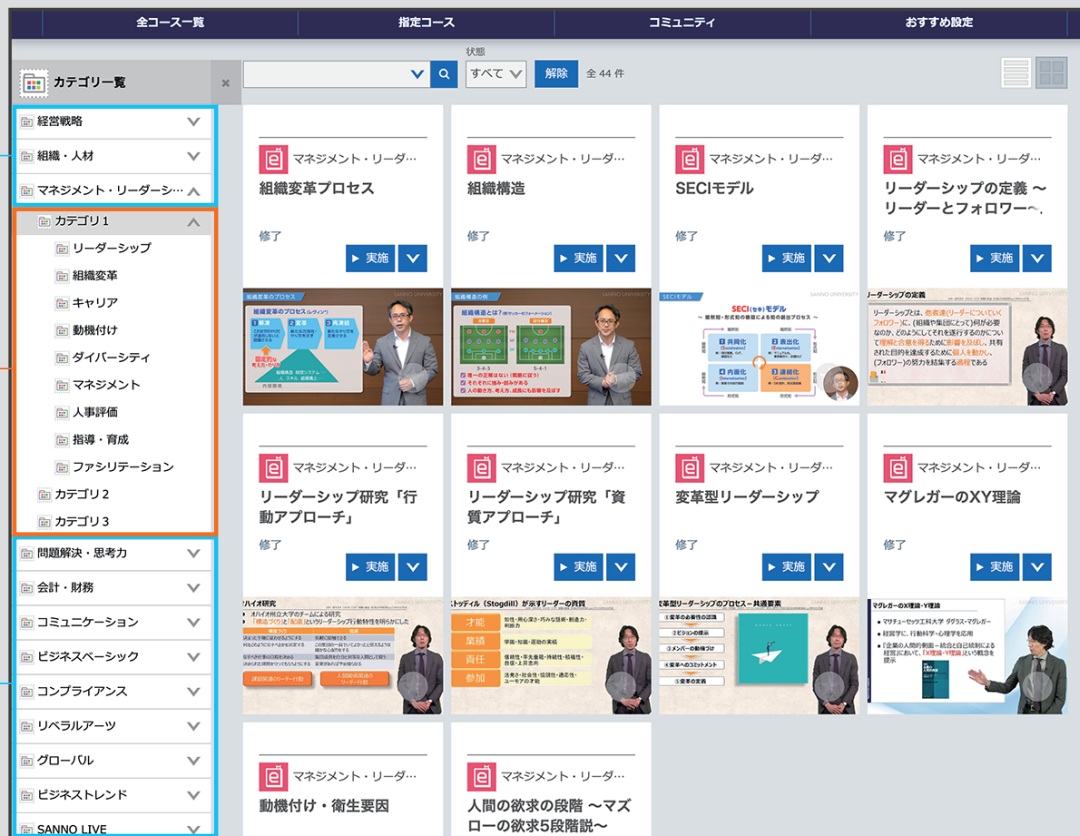
ビジネスですぐに実践活用できるコースや大学の講義で使用される教養が身につくコースを多数ラインナップ。
ご受講者に幅広い学びの場を提供します。

ビジネスの実践場面で役立つコンテンツ

アカデミックなフレームワークと
教養が身につくコンテンツ

豊富なジャンル、3つのカテゴリから学びたいコースを選べます。

自分の興味・関心に合ったコースをジャンル、カテゴリから検索して見つけることができます。



ジャンル

「経営戦略」「組織・人材」など、学習するテーマ・領域を示しています。
(P.04～23参照)

カテゴリ1

ビジネスにおける基本的な用語や概念を効率的・効果的に学びます。
(想定視聴時間: 3～10分程度)

カテゴリ2

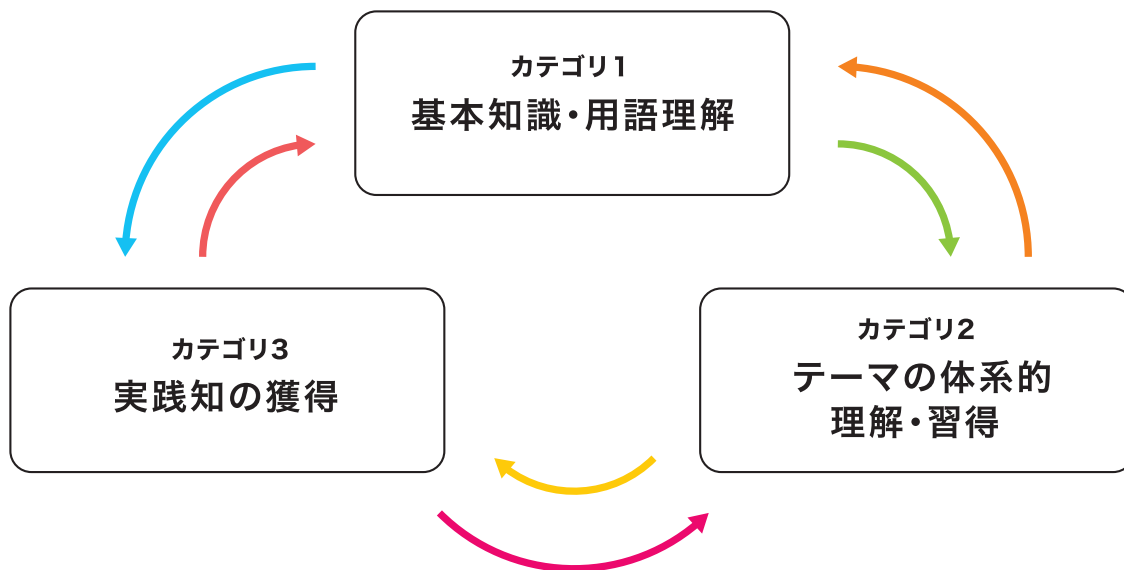
ビジネス場面で活用できる知識を体系的に学び、理解を深めます。
(想定視聴時間: 15～30分程度)

カテゴリ3

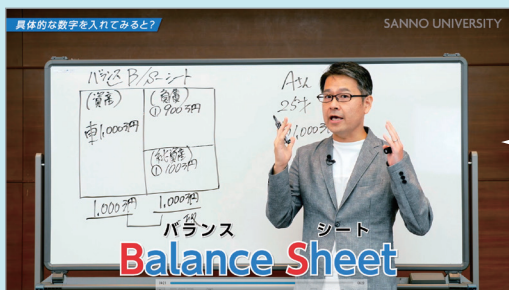
ビジネス場面でのより高いレベルの実践につながる、深みのある「知」に触れます。(想定視聴時間: 30～60分程度)

多様な学習スタイルに対応

幅広いジャンルの基本知識をじっくり学ぶ、気になるテーマに絞って深く学ぶなど、多様な学習スタイルに対応します。

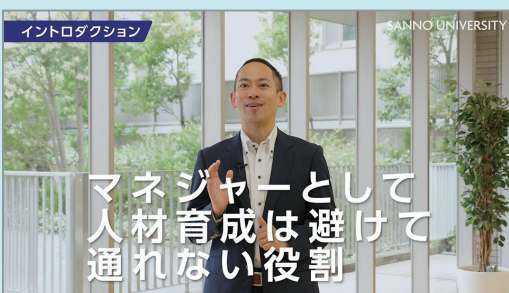


ご受講者の興味・関心を深め、継続的な学びを促進するようにコース設計しています。



その場で現実に講義を受けているような
臨場感があり、講師の熱意が伝わる
コースをご用意しています。

ご受講者の学習意欲が継続されるように、
テロップやBGMを効果的に活用しています。
重要な部分はCG図解が表示され、
ポイントをしっかりと押さえながら学習できます。



「スピード変更機能」、「字幕の表示・非表示
機能」など、ご受講者の動画視聴を快適にする
機能が満載です。

※デバイスやブラウザ等によって、利用できる機能が異なる場合があります。

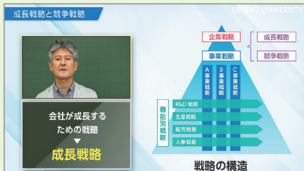
働くすべての人の課題や興味・関心にマッチしたコンテンツを提供します。



経営戦略

P.05

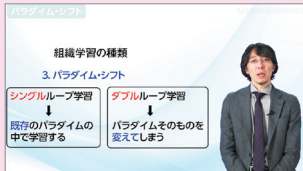
経営分析の基本であるフレームワークや経営手法を学び、戦略策定能力を身につける。



組織・人材

P.06

組織の構造と変革の重要性を学びながら、成果を出す組織づくりを目指す。



マネジメント・リーダーシップ

P.07-08

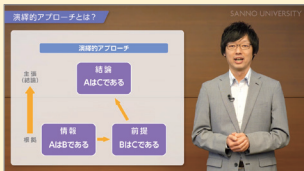
マネジメントの基本的概念と、他者への効果的な影響力の発揮を学ぶ。



問題解決・思考力

P.09

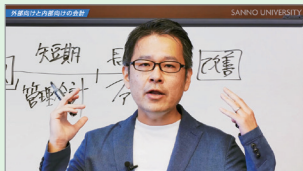
理論的思考のポイントと問題解決のステップを学び、あらゆるビジネスに必須である多角的な判断力を養う。



会計・財務

P.10

財務3表の読み方や財務分析手法を学び、高度な会計業務に適應するスキルを身につける。



コミュニケーション

P.11

様々な相手と円滑に意思疎通し、課題解決につながるためのコミュニケーションスキルを養う。



ビジネスベーシック

P.12

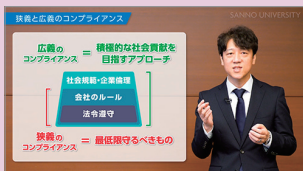
ビジネスの土台となるマナーやルールを学び、社会人としての基礎能力を高める。



コンプライアンス

P.13

企業活動の根幹を支えるコンプライアンスの基礎を学ぶ。



リベラルアーツ

P.14-15

幅広い知識や視野を身につけ、多様化する社会に柔軟に対応できる人材の育成を目指す。



グローバル

P.16

異文化理解の考え方を学び、異文化コミュニケーションの基礎を身につける。



英語

P.17-18

英語の実践的な発音や英語の表現方法について学ぶ。



環境・SDGs

P.19-20

環境問題やSDGsに関する理解を深め、ビジネスや日常生活に生かす。



DX・テクノロジー

P.21

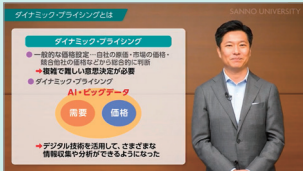
DX推進に必要な知識と、デジタルテクノロジー、データ分析の基礎を学ぶ。



ビジネストレンド

P.22

ビジネスに役立つ新たな注目ワードや概念を学ぶ。



SANNO LIVE

P.23

ライブ形式で実施された大学・大学院での講義、有識者による対談やインタビューから学びを広げる。

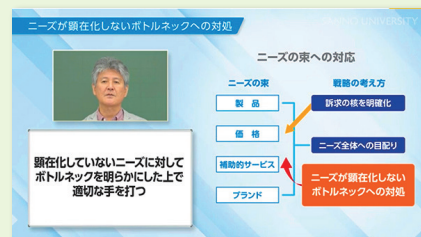
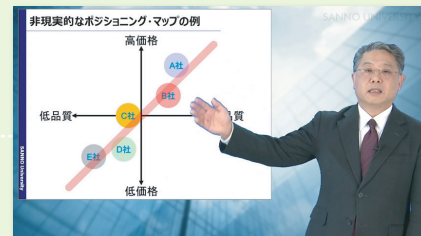


※SANNO LIVEのコースは、過去の講義やライブ配信などを収録・編集した映像教材です。



経営戦略(42コース)

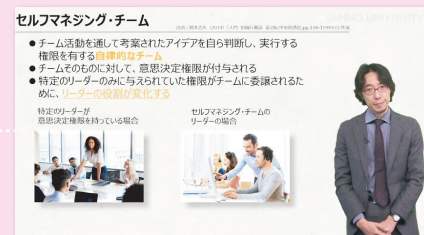
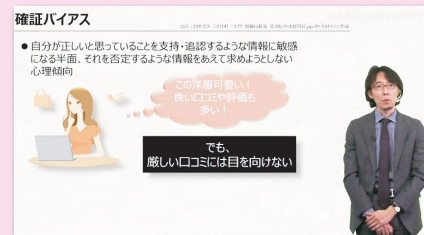
カテゴリ	No.	コース名
カテゴリ 1	01	経営理念
	02	ビジョン
	03	成長戦略と競争戦略
	04	企業戦略・事業戦略・機能別戦略
	05	経営資源の調達 ～内部成長と外部成長～
	06	経営環境分析 ～4つのフレームワーク～
	07	製品ライフサイクル
	08	ドメイン
	09	ドメインの物理的定義と機能的定義
	10	多角化
	11	戦略的事業撤退
	12	垂直統合
	13	アジアの後発メーカーの成長プロセスとメリット NEW
	14	ファイブフォース分析
	15	バリューチェーン
	16	ポジショニングマップ
	17	先行優位性
	18	VRIO分析
	19	4つの競争戦略
	20	地位別競争戦略 ～4つのプレーヤーと戦略～
	21	参入障壁と移動障壁
	22	サムスングループの電子産業への参入 NEW
	23	台湾の電子産業への参入 NEW
	24	鴻海精密工業の発展 NEW
	25	SWOT分析とクロス分析
	26	物流戦略
	27	イノベーション
	28	イノベーションのジレンマ
	29	ドミナント・デザイン
	30	デスバレー
	31	オープンイノベーション
カテゴリ 2	32	戦略の基本概念
	33	成長戦略① 成長戦略としての多角化
	34	成長戦略② PPMとM&A、国際戦略
	35	競争戦略① ポジショニングの戦略
	36	競争戦略② 顧客への適合戦略
カテゴリ 3	37	チキンラーメン開発物語
	38	鉄道事業の牽引者たち
	39	ソニーのチャレンジスピリッツ
	40	女性企業家の活躍
	41	本田宗一郎の「夢の力」 NEW
	42	米国IT企業にみるイノベーション NEW





組織・人材(35コース)

カテゴリ	No.	コース名
カテゴリ 1	集団における 心理	01 能動的惰性
		02 正常性バイアス
		03 集団極性化と集団思考
		04 チーム成功の条件
		05 自己効力感
		06 シングルループとダブルループ
		07 意思決定バイアス
		08 集団規範と集団圧力
		09 人間行動の基本モデル
	組織構造	10 組織とは ～組織の3要件～
		11 マトリクス組織
		12 機能別組織と事業部制組織
		13 分業とAI
		14 ライン&スタッフ組織
		15 分業と調整
	組織学習	16 組織学習理論
		17 アンラーニングと組織ルーティン
		18 成功の循環モデル
		19 正統的周辺参加
		20 実践共同体
	人材管理	21 組織コミットメント
		22 プロフェッショナルのマネジメント
		23 組織市民行動
		24 人間観の変遷
		25 組織社会化
	組織変革	26 組織変革
		27 組織デザインと戦略形成
		28 組織文化
		29 ボトルネック
カテゴリ 2		30 チーム・マネジメント ～基礎編～
		31 キャリア・マネジメント
		32 人材の採用と評価
		33 組織文化がもたらす影響
		34 内発的動機付けと外発的動機付け
		35 組織変革: 求められる背景とプロセス



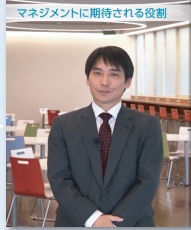
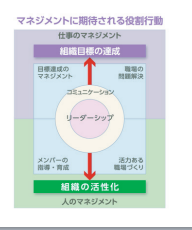
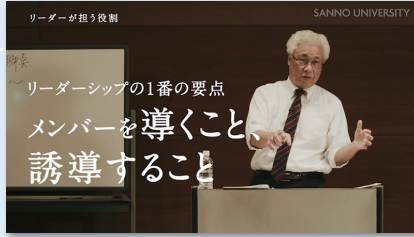


マネジメント・リーダーシップ①（70コース）

カテゴリ	No.	コース名	
マネジメント	01	マネジメントとは	
	02	ミッション・ビジョン・バリュー	
	03	PDCAサイクル	
	04	OODAループ	
	05	連結ピン	
	06	エンパワーメント	
	07	フェアプロセス	
	08	コンフリクトマネジメント	
リーダーシップ	09	リーダーシップの定義 ～リーダーとフォロワー～	
	10	リーダーシップ研究「行動アプローチ」	
	11	リーダーシップ研究「資質アプローチ」	
	12	変革型リーダーシップ	
	13	フォロワーシップ	
	14	シェアド・リーダーシップ	
	15	サーバント・リーダーシップ	
	16	SL理論	
ファシリテーション	17	ファシリテーションの概要	
	18	ファシリテーションの7つの基本技術	
	19	ファシリテーションの上達方法	
組織変革	20	組織変革プロセス	
	21	組織構造	
	22	SECIモデル	
	23	7S	
	24	カツツモデル	
	25	ティール組織	
	26	リーダーの影響力とフォロワーの認識	
	27	組織の発展段階	
動機付け	28	マグラガーのXY理論	
	29	動機付け・衛生要因	
	30	人間の欲求の段階 ～マズローの欲求5段階説～	
	31	2つの動機付け	
	32	内発的動機付け	
キャリア	33	パーソナリティ(性格特性)	
ダイバーシティ	34	ダイバーシティとは	
	35	職場におけるダイバーシティ	
	36	時間制約のある人材への対応	
	37	中高年齢者への対応	



マネジメント・リーダーシップ②（70コース）

カテゴリ	No.	コース名	
カテゴリ 1	人事評価	38 人事評価の枠組み	
		39 人事評価の基本プロセス	
		40 人事評価と面談	
	労務管理	41 労務管理の基礎 NEW	
		42 労務管理で押さえておきたい法律 NEW	
		43 労務管理と働きやすい職場環境づくり NEW	
	指導・育成	44 コーチングの3つのスキル	
		45 フィードバック	
		46 1 on 1	
		47 価値の内在化	
		48 OJTとは NEW	
		49 OJTリーダーに任命されたら NEW	
		50 OJTの進め方 NEW	
		51 OJTリーダーの観察力 NEW	
		52 OJT計画書の書き方 NEW	
カテゴリ 2		53 リーダーシップを磨く道	
		54 ダイバーシティ・マネジメント ～基礎編～	
		55 標準化とは	
		56 生産工程の改善	
		57 ヒエラルキーによる管理	
		58 目標による管理	
		59 人事評価	
		60 メンバーの育成 基礎・関係構築編	
		61 メンバーの育成 運用編	
		62 メンバーの育成 応用編	
カテゴリ 3		63 現場の視点からマネジメントを考えるⅠ 現場当事者の目線から見えてくるもの NEW	
		64 現場の視点からマネジメントを考えるⅡ 個人的、主観的、暗黙的な知恵を活かす NEW	
		65 現場の視点からマネジメントを考えるⅢ 日常と変革、2つのマネジメント NEW	
		66 リーダーとしての視座と振る舞い テーマⅠ リーダー行動を支える立脚点 ～＜観・想・志＞を研ぎ澄ます～	
		67 リーダーとしての視座と振る舞い テーマⅡ マネジメント活動の要諦 ～考えて決断し、説明して実行する～	
		68 リーダーとしての視座と振る舞い テーマⅢ リーダーシップの探究 ～影響を与えて、フォロワーを生みだす～	
		69 リーダーとしての視座と振る舞い テーマⅣ 組織マネジメントへの眼差し ～面倒なことでも主体的に取り組む～	
		70 リーダーのための哲学対話	

NEW : 2023年リリース

NEW : 2024年1～4月リリース予定

※学習コースの内容・名称は変更になる場合があります。



問題解決・思考力(25コース)

カテゴリ	No.	コース名	
カテゴリ 1	問題解決と 思考力	01 思考力を伸ばすには	
		02 問題とは	
		03 思考力を発揮した問題解決	
	ロジカル シンキング	04 どうすれば論理的思考ができるのか	
		05 論理的な筋道の立て方 ～演繹的アプローチ～	
		06 論理的な筋道の立て方 ～帰納的アプローチ～	
		07 論理的思考の原則 ～MECE～	
	クリエイティブ シンキング	08 解決策立案に必要な創造力	
		09 発散思考と収束思考	
		10 アイデア出しの3大技法	
		11 アイデア出しの技法① ～ブレインストーミング法～	
		12 アイデア出しの技法② ～焦点法～	
		13 アイデア出しの技法③ ～NM法～	
		14 デザイン思考 NEW	
	問題発見	15 どうすれば問題を発見できるのか	
		16 事実を多様な観点から捉える	
	原因分析	17 因果関係とは	
		18 ロジックツリー	
	課題設定	19 問題と課題の違い	
		20 課題設定のポイント	
	解決案策定	21 アイデア評価	
	意思決定	22 AHP ～階層分析法～	
		23 意思決定とバイアス、合意形成	
	カテゴリ 2	24 クリティカル・シンキング	
		25 仮説思考 NEW	

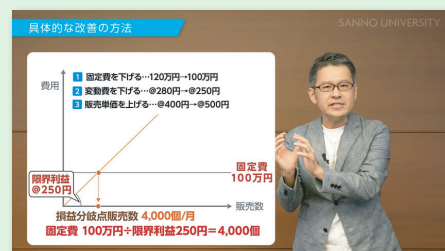
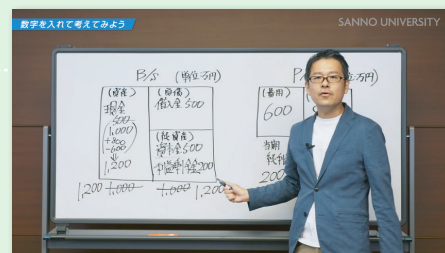
NEW : 2023年リリース

※学習コースの内容・名称は変更になる場合があります。



会計・財務（32コース）

カテゴリ	No.	コース名
カテゴリ 1	財務会計と 管理会計	01 財務会計と管理会計とファイナンスの違い
	財務会計	02 貸借対照表
		03 損益計算書
		04 損益計算書と貸借対照表の関係
		05 会計でつまづくポイント1(利益剰余金)
		06 会計でつまづくポイント2(売上原価)
		07 会計でつまづくポイント3(減価償却)
		08 財務3表の違い
		09 利益とキャッシュの違い
		10 キャッシュフロー計算書の概要
		11 キャッシュフロー計算書を読み解く
	管理会計	12 成長性の分析
		13 収益性の分析
		14 安全性の分析
		15 効率性の分析
		16 キャッシュ不足日数分析
		17 総合分析(ROA・ROE)
		18 不景気になると原価率が上がる仕組み
		19 損益分岐点1(費用を分解する)
		20 損益分岐点2(いくら販売すればよいのかを考える)
		21 損益分岐点3(損益分岐点の改善)
		22 損益分岐点4(変動費型企業と固定費型企業)
		23 利益率を高める5つのパターン
		24 コスト削減の考え方
	ファイナンス	25 投資判断を行う3つの手法
		26 回収期間法
		27 貨幣の時間的価値
		28 資本コストとは
		29 正味現在価値法(NPV)
		30 内部利益率(IRR)
カテゴリ 2	31 財務諸表から会社を読み解く	
	32 会計思考力	





コミュニケーション(34コース)

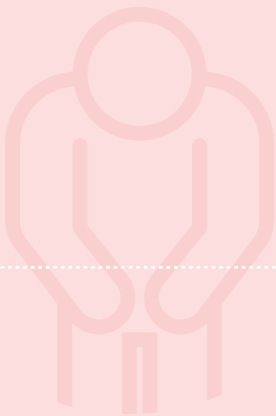
カテゴリ	No.	コース名	
カテゴリ 1	基礎的な コミュニケーション	01 コミュニケーションとは	
		02 コミュニケーションと雑音源(ノイズ)	
		03 ノンバーバル・コミュニケーションの意味と特性	
		04 メラービアン法則	
		05 エゴグラム	
		06 ジョハリの窓	
		07 交流分析	
		08 自己開示	
	スキルとしての コミュニケーション	09 積極的傾聴	
		10 コミュニケーションにおける沈黙の重要性	
		11 真の対人関係を築く2つの要素	
		12 アサーション	
	交渉とは	13 交渉とは何か	
		14 論理的に交渉相手の納得度を高める視点	
		15 WIN - WIN型交渉	
		16 ゼロ・サム型交渉	
		17 交渉のレトリック	
		18 パワーバランス	
		19 BATNA	
		20 ZOPA	
	情報収集の話法	21 思い込み質問法	
		22 イメージ質問法	
		23 投影法	
	非合理的な判断	24 アンカリング	
		25 フレーミング	
	戦略的な判断	26 ゲーム理論 ～囚人のジレンマ～	
		27 一対比較法	
カテゴリ 2		28 他者理解・積極的傾聴	
		29 言語的コミュニケーションと非言語的コミュニケーション	
		30 交渉の戦略ストーリー	
		31 自己表現とアサーション	
		32 交渉のプレゼンテーション	
		33 ソーシャル・スタイル	
		34 成功するプレゼンテーション NEW	

NEW : 2023年リリース

※学習コースの内容・名称は変更になる場合があります。



ビジネスベーシック（21コース）

カテゴリ	No.	コース名	
カテゴリ 1		ビジネスマナー	
	01	身だしなみ	
	02	あいさつ	
	03	お辞儀の仕方	
	04	敬語（作り方）	
	05	名刺交換	
	06	席次のマナー	
	07	来客対応のマナー	
	08	SNSの心得	
	09	携帯電話のマナー	
カテゴリ 1		仕事の進め方	
	10	仕事への向き合い方	
	11	周囲の期待に応える	
	12	自ら考え抜く	
	13	報告・連絡・相談	
	14	仕事の段取り	
	15	段取り力 NEW	
	16	ムダ取り・時間短縮 NEW	
	17	生産性向上のためのタイムマネジメント NEW	
カテゴリ 2		他社訪問	
	19	新入社員としての心得	
	20	仕事の仕方 ～指示・命令の受け方～	
	21	仕事の仕方 ～日常のPDCAサイクル～	

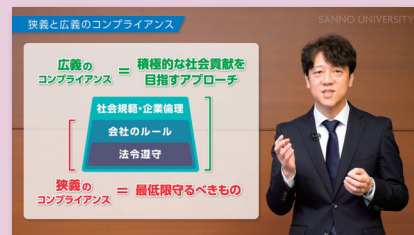
NEW : 2023年リリース

※学習コースの内容・名称は変更になる場合があります。



コンプライアンス(10コース)

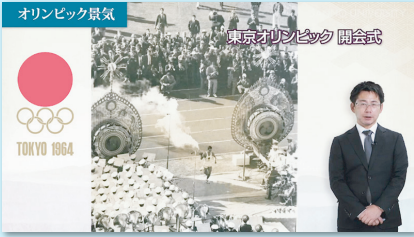
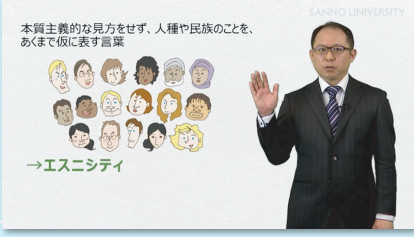
カテゴリ	No.	コース名
カテゴリ 1	コンプライアンスの 基礎	01 企業活動とコンプライアンス
		02 コーポレートガバナンス
		03 内定者・新入社員のための コンプライアンス
		04 情報セキュリティ
		05 個人情報保護
	ハラスメント	06 セクシュアル・ハラスメント防止
		07 パワー・ハラスメント防止
		08 マタニティ・ハラスメント防止
	ビジネスと法律	09 知的財産権
		10 下請法



※学習コースの内容・名称は変更になる場合があります。



リベラルアーツ①(73コース)

カテゴリ	No.	コース名	
カテゴリ 1	日本の歴史と社会	01 歴史を見る視点 NEW	
		02 古墳とヤマト政権	
		03 荘園と武士団	
		04 院政と平氏政権 NEW	
		05 鎌倉幕府の成立 NEW	
		06 戦国時代	
		07 東アジア世界とヨーロッパ世界の接触	
		08 豊臣政権 NEW	
		09 江戸幕府の成立 NEW	
		10 自由民権運動と士族反乱	
		11 55年体制	
		12 高度経済成長	
		13 バブル経済	
		14 北海道と沖縄の近代史	
	日本の文化を知る	15 古代の文化の展開 NEW	
		16 摂関政治と国風文化 NEW	
		17 江戸時代の文化	
		18 日本酒の杜氏制度 NEW	
		19 伊丹と灘の酒造りの歴史 NEW	
		20 日本のしきたりと日本酒 NEW	
		21 日本酒と歳時記について NEW	
	世界の歴史から 国際情勢を考える	22 なぜ世界史を学ぶのか? NEW	
		23 世界史の視点 ～移動・宗教・科学技術と環境 NEW	
		24 インドス文明 NEW	
		25 メソポタミア文明 NEW	
		26 エジプト文明 NEW	
		27 ローマ帝国の成立～ローマ帝国とは NEW	
		28 チンギス・ハンとモンゴル帝国の成立 NEW	
		29 フランス革命	
		30 ナショナリズムの高まり NEW	
		31 帝国主義と資本主義	
		32 世界恐慌	
		33 戦後アジア経済の復興 ～韓国の事例から NEW	
	宗教から 国際社会を考える	34 宗教と社会 NEW	
		35 仏教とヒンドゥ教 NEW	
		36 キリスト教の誕生	
		37 イスラームの源流	
		38 宗教改革のその後 NEW	
		39 日本の宗教の歴史 ー神道・仏教・キリスト教ー NEW	
	社会学	40 エスニシティ	
		41 社会的ジレンマ	
		42 資本主義と社会主義	
		43 エスノセントリズム	
		44 ジェンダー	
		45 家族のあり方を取り巻く変化	
		46 対義語から「社会」を理解する NEW	
		47 憲法と「社会」 NEW	
哲学	48	アリストテレスの弁論術 ～ロゴス・パトス・エトス	

NEW : 2023年リリース **NEW** : 2024年1～4月リリース予定

※学習コースの内容・名称は変更になる場合があります。



リベラルアーツ②(73コース)

カテゴリ	No.	コース名	
カテゴリ 1	49	江戸のビジネスと三井越後屋 NEW	
	50	日本の産業の勃興 NEW	
	51	明治維新と日本の近代化	
	52	明治の経済人 ～東の渋沢栄一、西の五代友厚 NEW	
	53	第一次世界大戦と日本 NEW	
	54	世界恐慌と国際的孤立を深める日本 NEW	
	55	戦後日本の再出発 NEW	
	56	戦後日本の産業再生 NEW	
カテゴリ 2	57	日本文化を知る ～日本酒の蔵元を訪ねて～	
	58	日本文化を知る ～日本酒の基礎知識～	
	59	日本文化を知る ～日本酒の提供方法とサービス～	
	60	日本文化を知る ～日本酒のサービスプロモーション～	
	61	日本文化を知る ～日本酒の味わい方・楽しみ方～	
	62	中華帝国と儒教思想 NEW	
	63	大航海時代がもたらしたもの	
	64	アメリカ合衆国の発展 ～その光と影～	
	65	国際連合・東西冷戦・パレスチナ問題	
	66	プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神	
カテゴリ 3	67	街のブランディングは地域特性が軸となる！～自由が丘はこうして形作られた	
	68	街の発展はしくみと仕掛け次第 ～若い人材や外からの風を巻き込む自由が丘の工夫	
	69	一歩先をいくインフラ整備が自由が丘に人を呼び込む	
	70	ハード整備で人が行き交いやすい街をつくる ～独占インタビューつき「東急電鉄からみた街の取り組み」	
	71	魅力を作って育てる！自由が丘のブランド形成	
	72	自由が丘の更なる発展を生み出す産学連携 ～ちょっとブレイク！「自由が丘見どころWalk」つき	
	73	自由が丘が直面する課題と未来への着眼点 ～次の理想は課題解決の中にある	

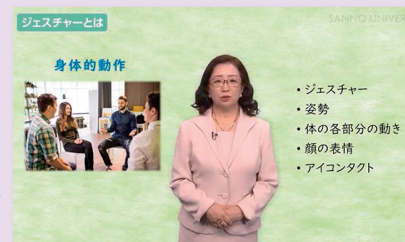
NEW : 2023年リリース

※学習コースの内容・名称は変更になる場合があります。



グローバル (30コース)

カテゴリ	No.	コース名
カテゴリ 1		
	01	日本人と欧米人の思考法の違い
	02	高コンテクスト文化と低コンテクスト文化
	03	異文化適応と異文化不適応の基本概念
	04	グローバル環境における文化の構造 ～冰山モデル～
	05	日本とアメリカのジェスチャーの違い
	06	異文化コミュニケーションを学ぶということ
	07	自文化中心主義と多文化主義
	08	異文化衝突と摩擦
	09	異文化交流研究の歴史 ～ルース・ベネディクトとエドワード・ホール
	10	グローバルの視点から 異文化コミュニケーションを考える
	11	偏見から生まれる差別的行動
	12	偏見をなくす方法
	13	日本人の持つ偏見
	14	接触仮説、カテゴリーの変更効果とエンパシーの効果
	15	差別問題とアメリカの現実
	16	文化による議論スタイルの違い NEW
	17	フォーマル・インフォーマル NEW
	18	日本人の特徴 ～シャイネス、コミュニケーション不安 NEW
	19	ナショナル・アイデンティティ NEW
	20	「人種と民族」から「エスニシティ」へ NEW
	21	近代社会の特徴とエスニシティ NEW
異文化理解		
グローバル経営	22	グローバル化戦略①
	23	グローバル化戦略②
	24	グローバル化戦略における留意点
カテゴリ 2		
異文化理解	25	言語・文化の違いがコミュニケーションに影響を与える
	26	カルチャーショックと適応のプロセス
異文化 マネジメント	27	異文化環境でのメンバーの動機付け ～ケーススタディ
	28	異文化環境でのメンバーへの指示の出し方 ～ケーススタディ
	29	異文化環境でのチーム形成 ～ケーススタディ
	30	異文化環境でのメンバーへの人事評価フィードバック ～ケーススタディ



NEW : 2023年リリース

※学習コースの内容・名称は変更になる場合があります。

カテゴリ	No.	コース名
カテゴリ 1	01	なぜ発音が大切なのか？
	02	発音はこれからでも間に合うのか？ ～大切なのは日本語との違い
	03	発音記号の捉え方 ～発音記号は友達！～
	04	Practice makes Perfect ～練習は裏切らない！
	05	マスターしよう！ 母音 [æ] シャクれの「あ」
	06	マスターしよう！ 母音 [ɑ] あくびの「あ」
	07	マスターしよう！ 母音 [ɔ:] 大口の「お」
	08	マスターしよう！ 母音 [ə] あいまい母音
	09	おさえよう！ 母音 [i] [i:] 2種類の「い」
	10	おさえよう！ 母音 [u] [u:] 2種類の「う」
	11	おさえよう！ 母音 [e] ちょっと大きめに開ける「え」
	12	モノにしよう！ 母音 [r] 舌を最初から引く音
	13	モノにしよう！ 母音 [r] 舌を途中から引く音
カテゴリ 1	14	モノにしよう！ 子音 [r]
	15	モノにしよう！ 子音 [l] ライト [l]
	16	モノにしよう！ 子音 [l] ダーク [ɫ]
	17	身につけよう！ 子音 [θ]
	18	身につけよう！ 子音 [ð]
	19	身につけよう！ 子音 [f]
	20	身につけよう！ 子音 [v]
	21	1ランク上に近づく発音技！ 子音 [w] NEW
	22	1ランク上に近づく発音技！ 子音 [j] NEW
	23	1ランク上に近づく発音技！ 子音 [s] NEW
	24	1ランク上に近づく発音技！ 子音 [ʃ] NEW

【心構え編】
リチャード川口の
ネイティブ発音の
鬼！

【母音編】
リチャード川口の
ネイティブ発音の
鬼！

【子音編】
リチャード川口の
ネイティブ発音の
鬼！



カテゴリ

No.

コース名

【フィジカル編】
リチャード川口の
ネイティブ発音の
極意！

- 25 英語のノリをつかもう！ 単語のリズム
- 26 英語のノリをつかもう！ 文章のリズム
- 27 英語は口だけでなく…体でしゃべれ！
- 28 息の吸い方から違う!? 呼吸法を伝授
- 29 顔は口ほどにモノを言う？ 顔でしゃべれ！



【マインド編】
リチャード川口の
ネイティブ発音の
極意！

- 30 丁寧すぎもだめなのよ 気楽にいきましょう！
- 31 「英語モード」へのスイッチの入れ方
- 32 「ネイティブ発音の鬼」になるための優先順位
- 33 Look at yourself. 今こんなにも発音できる自分に気づこう
- 34 会話はハートとハートのぶつかりあい 心でしゃべれ！



カテゴリ
1

【表現編】
リチャード川口の
表現レーター

- 35 表現レーター「はじめまして」系
- 36 表現レーター「また会いましたね」系
- 37 表現レーター「お願い」系
- 38 表現レーター「了解しました」系
- 39 表現レーター「提案」系
- 40 表現レーター「相槌」系
- 41 表現レーター「素晴らしい」系
- 42 表現レーター「さようなら」系
- 43 表現レーター「あのさ」系 **NEW**
- 44 表現レーター「なんて言いました」系 **NEW**
- 45 表現レーター「好き」系 **NEW**
- 46 表現レーター「どういたしまして」系 **NEW**
- 47 表現レーター「間、持たせ」系 **NEW**
- 48 表現レーター「お腹すいた」系 **NEW**
- 49 表現レーター「おいしい」系 **NEW**
- 50 表現レーター「まずい」系 **NEW**
- 51 表現レーター「かわいい」系 **NEW**
- 52 表現レーター「かっこいい」系 **NEW**



カテゴリ
2

英語実践

- 53 英語でのスピーチ・プレゼン
- 54 Gumi&Fumikoの英語ジェスチャー&表情筋トレーニング
- 55 旅行英会話 【入国審査・レストラン編】
- 56 旅行英会話 【ショッピング・観光編】

NEW : 2023年リリース

※学習コースの内容・名称は変更になる場合があります。



環境・SDGs①(50コース)

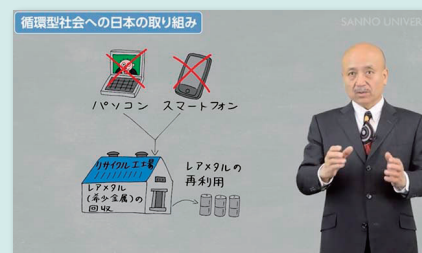
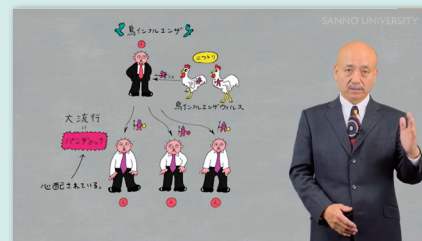
カテゴリ	No.	コース名	
カテゴリ 1	01	「環境」の語源 NEW	
	02	複雑に絡みあう環境問題	
	03	有限な地球	
	04	環境問題の解決に必要なこと	
	05	海洋汚染	
	06	有害廃棄物の越境移動	
	07	生物種の絶滅	
	08	外来種の侵入	
	09	人口と環境	
	10	オゾン層破壊	
	11	ガレット・ハーディンの「共有地の悲劇」	
	12	ローマクラブの『成長の限界』	
	13	レイチェル・カーソンの『沈黙の春』	
	14	アジェンダ21	
	15	日本の四大公害問題	
	16	公害対策基本法から環境基本法へ	
	17	国連人間環境会議	
	18	環境アセスメント	
	19	持続可能な開発	
	20	SDGsとは何か	
	21	SDGsと企業価値	
	22	SDGsへの取り組み	
	23	再生可能エネルギー	
カテゴリ 1	24	カーボンニュートラル	
	25	地球温暖化 ～IPCCとCOP～	
	26	地球温暖化 ～IPCC報告書の衝撃～	
	27	地球温暖化 ～京都議定書とパリ協定～	
	28	地球温暖化 ～解決のための国際的なコンセンサス～	
	29	環境効率	
	30	企業環境レポート	
	31	グリーンコンシューマー	
	32	環境保全と投資	
	33	「社会的費用の内部化」とは何か	
	34	ESGとは何か	
	35	企業の環境管理 NEW	
	36	環境に対する製造物責任 NEW	

NEW : 2024年1～4月リリース予定



環境・SDGs②(50コース)

カテゴリ	No.	コース名
カテゴリ 1		身近な環境問題
	37	環境汚染と対策 ～水質汚染～
	38	環境汚染と対策 ～土壌汚染～
	39	環境汚染と対策 ～原子力発電所の事故～
	40	環境汚染と対策 ～セベソ事件とバーゼル条約～
	41	環境汚染と対策 ～廃棄物の種類、処理～
	42	感染性病原体 ～「感染症」とは何か～
	43	大気汚染と健康 ～浮遊粒子状物質～
	44	大気汚染と健康 ～アスベスト～
	45	大気汚染と健康 ～ダイオキシン類～
	46	大気汚染と健康 ～光化学オキシダント～
	47	大気汚染と健康 ～酸性雨～
カテゴリ 2		SDGs
	48	再生可能エネルギーの普及と問題点
	49	カーボンニュートラルと省エネルギー技術
	50	資源循環型社会

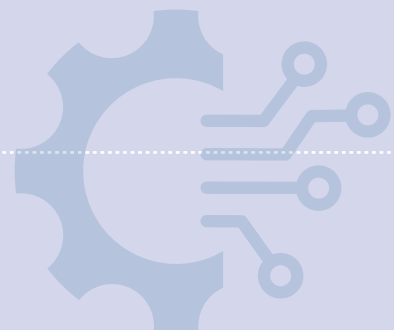
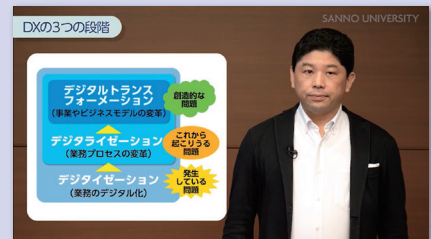


※学習コースの内容・名称は変更になる場合があります。



DX・テクノロジー(22コース)

カテゴリ	No.	コース名
カテゴリ 1	01	DXとは
	02	DX実現のカギ
	03	DXマインドとスキル
	04	リスクリングとは
	05	企業におけるDXの事例
	06	いまさら聞けないAI
	07	これだけは知っておきたいデータサイエンス
	08	いま求められるプログラミング的思考
	09	ビジネスデータ分析のポイント
	10	対話型AI ～ChatGPT～ NEW
	11	XR(クロス・リアリティー) NEW
	12	ブロックチェーン NEW
ICTの基礎知識	13	クラウドと仮想化 NEW
	14	インターネットとTCP/IP NEW
	15	HTTPとプロトコル NEW
	16	LANとWAN NEW
	17	USB NEW
	18	Wi-FiとBluetooth NEW
	19	ビットとバイト NEW
カテゴリ 2	20	データハンドリングとデータ解析の初歩 NEW
	21	統計解析で問題解決 ～統計的検定編～
	22	統計解析で問題解決 ～回帰分析編～



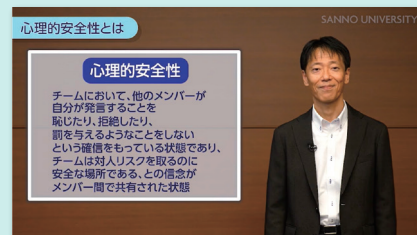
NEW : 2023年リリース **NEW** : 2024年1～4月リリース予定

※学習コースの内容・名称は変更になる場合があります。



ビジネストレンド(21コース)

カテゴリ	No.	コース名
デジタル マーケティング	01	デジタル社会におけるマーケティングの潮流
	02	デジタル財とは
	03	ダイナミック・プライシング
	04	オムニチャネル
	05	トリプルメディア
	06	パーミッション・マーケティング NEW
	07	クラウドソーシング NEW
	08	サブスクリプション NEW
	09	D2C NEW
	10	共同格付け 〜ランキング、レビュー、口コミ〜 NEW
カテゴリ 1 新しい働き方	11	テレワークで働くということ
	12	テレワークとコミュニケーション
	13	テレワーク時代の人事評価 NEW
	14	テレワークでの仕事の進め方
	15	ジョブ型人事制度 NEW
	16	心理的安全性 NEW
	17	人生100年時代のキャリア開発 NEW
	18	健康経営 NEW
セルフ マネジメント	19	ストレスとは NEW
	20	ストレス要因への対応 NEW
	21	ストレスの解消法 NEW



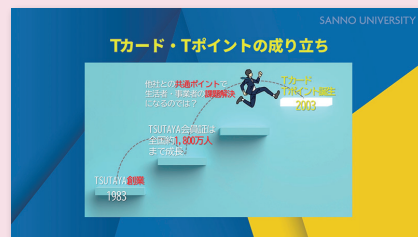
NEW : 2023年リリース

※学習コースの内容・名称は変更になる場合があります。



SANNO LIVE(20コース)

カテゴリ	No.	コース名
CAMPUS LIVE	01	青年海外協力隊エイズ対策隊員 モザンビークでの異文化体験記
	02	Tポイントのイノベーションと ビジネスモデル
	03	ワークショップデザイン論 コーディネートと関係性構築
	04	ホッピービバレッジ3代目の挑戦 NEW ～人生節目の意思決定～
	05	湘南地域の消費特性と移動販売の 可能性 NEW
	06	市民社会視点から考えるSDGs NEW
	07	ユニバーサルデザインまちづくり NEW
	08	サービス業の人材・組織のイノベーション NEW
	09	カゴメの人事制度 ～経営戦略と人事戦略の連動を目指して～ NEW
FORUM LIVE	10	SANNOフォーラム【特別対談】マネジャー教育のあり方を問い直す
	11	SANNOフォーラム 管理職に求める役割を問い直す NEW
	12	SANNOフォーラム【特別対談】テクニクに走らないファシリテーション
	13	SANNOフォーラム Z世代(今どき社員)の採用・人材育成を考察する NEW
	14	SANNOフォーラム DXを成功に導くために必要な人材とその育成方法 NEW
	15	SANNOフォーラム ビジネス英語教育のあり方を問い直す NEW ～日本企業が陥りがちな勘違いからの脱却！ 今だからこそやるべきこと～
SANNO SPECIAL	16	湘南ベルマーレに学ぶ組織の理念
	17	湘南ベルマーレに学ぶリーダーシップ
	18	湘南ベルマーレに学ぶモチベーションとコンフリクト
	19	湘南ベルマーレに学ぶ地域に根ざした人づくり
	20	パティシエ 辻口博啓氏・東急電鉄執行役員 東浦亮典氏 ～自由が丘人が語る自由が丘の魅力～



NEW : 2023年リリース

NEW : 2024年1～4月リリース予定

※SANNO LIVEのコースは、過去の講義やライブ配信などを収録・編集した映像教材です。

※学習コースの内容・名称は変更になる場合があります。

学習者用機能

学習しやすい

画面デザイン

- PC、スマートフォン、タブレットでも学習しやすい
画面設計(マルチデバイス対応)により効果的に
学習を進めることができます。



マイページで

学習サポート

- ご自身の学習状況がグラフで表示されているため、ログイン後すぐに学習状況を把握でき、学びの起点となります。



見やすい

コース一覧

- 「パネル表示」・「リスト表示」の2種類の表示方法から、いつでも好きなレイアウトに変更できます。



興味・関心を広げる

レコメンド機能

- 学習スタート時に入力したアンケートのユーザー情報を基におすすめコースをご紹介します。
- コースページをクリックするとページ下部に選んだコースに関連したおすすめコースが表示されます。
- 意図しない学びに出会い、興味・関心の幅が広がることが『自律的な学習習慣』につながります。



システムによるおすすめコースのご紹介



ユーザー属性に紐づいたおすすめコース



コースに関連したおすすめコース

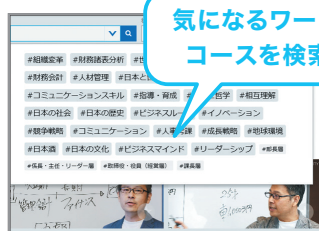
すぐに見つかる

検索機能

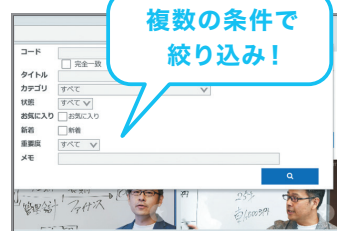
- キーワードによる検索のほかに「カテゴリ別検索機能」と「ハッシュタグ検索機能」をご用意しています。
- 受講するコースを見つけたい方にコース選択のきっかけを提供いたします。



カテゴリ別検索機能



ハッシュタグ検索機能



絞り込み検索機能

仲間とつながる

コミュニティ機能

- 「コミュニティ」を用いることで受講者同士のコミュニケーションを促し、学びを促進します。
- 質問をする、回答する、「いいね」を押すなどSNSサイトのようにご活用いただけます。



PC画面イメージ



学びをみんなで
共有しよう！



スマートフォン
画面イメージ

管理者用機能

管理者用機能は、1契約につき1ID(ご担当者ID)のみご利用いただけます。

進捗状況・学習履歴確認

- コース×受講者ごとの学習状況を一目で確認できます。
- 学習履歴は、eラーニング進捗管理ページより、Excelファイルでダウンロードすることも可能です。



ユーザーID	ユーザー名	進捗率	点数	終了日時	初回学習日時	最終学習日時	合計時間	獲得ポイント数	終了基準ポイント数	操作
demo1	座間 太郎	50 %	100点		20XX/10/01 09:42	20XX/10/01 14:20	02:51	3	24	履歴 クリア
demo2	等々力 花子	100 %	100点	20XX/10/01 09:34	20XX/10/01 09:27	20XX/10/01 09:34	00:06	1	24	履歴 クリア
demo3	代官 山夫	100 %	100点	20XX/10/01 17:15	20XX/10/01 17:13	20XX/10/01 17:15	00:01	1	24	履歴 クリア

プラットフォーム上から受講者にメールを発信することができます。

- 「期限終了間近で未学習の人がいる」「指定コースを学習していない」等、学習状況を確認しながら、受講促進、督促メールを発信することができます。
- 複数名を選択して、一括のメール送信も可能です。



「指定コース」作成機能

- 「受け放題」の約550のコースの中から組み合わせて、オリジナルのコースにまとめる「指定コース」作成機能があります。
- 学習目的に合わせてコースを設定することで、対象者に合わせた効果的な学習プログラムを提供できます。



指定コースイメージ

指定コース作成のポイント

- 指定コース名は自由に変更可能
- 何コースでも組み合わせることが可能
- 学習コースの順序を指定することが可能



受講状況確認 SuperGrace(スーパーグレース)連携

通信教育同様に成績報告Webサイト「SuperGrace」から受講状況をご確認いただけます。
ご利用時は下記注意点をご確認ください。



ログイン画面イメージ

ご利用にあたっての注意点

- 事前にご利用登録が必要です。
- SANNO e ACADEMYの受講状況を確認する場合は、「(学)産業能率大学 eラーニング」をご確認ください。また、SANNO e ACADEMYでは、「SuperGrace」で確認できる受講者の情報が通信教育とは異なります。
- 「受講者名や社員番号等の属性情報」、「開講・在籍年月日」、「受講状況」の3種類のみ表示されます。
※「科目数・平均点」、「単位別情報」は表示されません。
- 「受講状況」は「受講中」「修了」「除籍」の3種類のみ表示されます。

コミュニティ作成機能

- 受講者の方々のコミュニケーションを促進したり、相互学習の場をつくることができます。



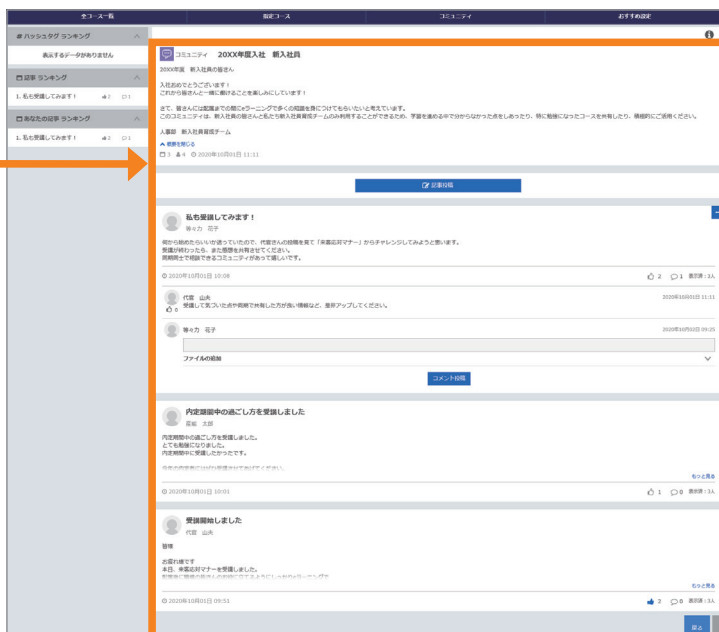
コミュニティ作成画面イメージ

コミュニティ作成例

- 新入社員専用
- 管理職専用
- 指定コースの受講対象者専用



コミュニティ画面イメージ



活用パターン

「受け放題」や「指定コース学習」を利用することにより様々な目的で活用することができます。
主な活用パターンをご紹介します。



自己啓発学習

自己啓発制度のメニューの1つとして約550のコースを受け放題で紹介します。「SANNO e ACADEMY」を単独で紹介したり、通信教育等、他の学習手段と併用するなど、自社の状況に応じた形態で導入することができます。

自己啓発のメニューとして

活用例

通信教育を単独で紹介している自己啓発制度に、新たな学習手段として「SANNO e ACADEMY」を導入し、制度の活性化を図ります。学びのキッカケとして「SANNO e ACADEMY」を受講する、より深く学習したい場合には通信教育のコースを受講する等、様々な学習手段と組み合わせることで、より幅広い学びを可能とします。

<募集用パンフレット>



<Web募集サイト>



貴社専用のパンフレットやWebサイトで、通信教育とeラーニングを併せて募集することができます。

メリット

【ご受講者】

数多くのコースの中からレコメンド機能を活用して自分の興味・関心のあるコースを選択して学習することができるので、自己啓発のメニューとして大変有効です。

【ご担当者】

プラットフォーム(管理者機能)上で随時、学習の進捗状況を確認できます。また、現在SuperGrace*を利用している場合は、SuperGrace*上で通信教育と併せて受講状況を確認することもできます。

*SuperGrace：成績報告Webサイト

指定コース学習

学習すべきテーマや目的ごとにコースを設定することで、自社に必要なコースを効率的・効果的に学習することができます。

集合研修(オンライン/リアル)の事前・事後学習として

活用例

集合研修を行う際、限りある時間の中での知識インプットは、研修設計上の課題の一つとなっています。この知識インプットを「指定コース」により事前に学習することで、集合研修をより実践的かつ効果的に進めることが可能となります。また、研修後も指定コース以外のコースを受け放題で受講できるため、学びがより深まります。

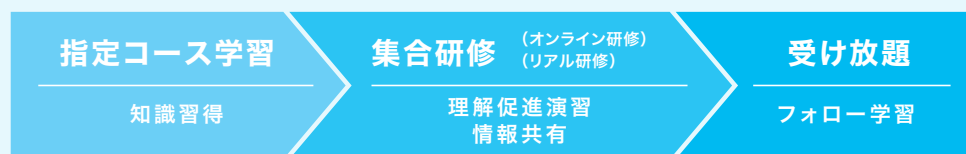
メリット

【ご受講者】

事前に必要な知識をインプットし、研修場面でアウトプットするプロセスを通じて更に理解を深めることができます。

【ご担当者】

- SANNOn e ACADEMYと集合研修を組み合わせることにより、時間や場所などの制約を踏まえて自社の状況に応じた研修の設計が可能です。
- 研修受講後に受講者が動機づいているタイミングで、タイムリーに受け放題の受講を促進することで、効果的なフォロー学習が可能です。



一斉教育の手段の1つとして

活用例

【全社一斉教育】

全社でコンプライアンスを強化するため、全社員対象に「コンプライアンス」関連の指定コースを学習します。

全社員対象

指定コース①
(コンプライアンス)

【部門教育や階層教育】

特定の部門、階層の課題に対応するため、それぞれ必要な知識やスキル習得の指定コースを学習します。

管理者対象

指定コース②
(経営戦略)

新入社員対象

指定コース③
(マナー)

営業部門対象

指定コース④
(マーケティング)

メリット

【ご受講者】

- 会社から指定されたコースを受講するので、求められているスキルや能力を意識しながら学習することができます。
- 同じコースを学習している受講者同士で質問したり、進捗を確認し合える「コミュニティ」を活用することで、全員で学ぶ意識を持つことができます。

【ご担当者】

いつでも、どこでも学習できるため、タイミングを逸することなく必要な教育を一斉に実施することができます。

階層別指定コース例

前ページで紹介した「指定コース」の活用について、各階層ごとのジャンルやコースの設定例をご紹介します。指定コース選定の参考にご活用ください。

対象層 ジャンル	新入社員・若手社員	中堅社員・リーダー	管理者
 経営戦略 (P.05)		経営理念 ファイブフォース分析 イノベーション バリューチェーン	成長戦略【2コース】 競争戦略【2コース】 企業家に学ぶ【4コース】
 マネジメント・リーダーシップ (P.07・08)		マネジメントとは リーダーの影響力とフォロワーの認識 OJT【5コース】 リーダーシップを磨く道 リーダーとしての視座と振る舞い テーマⅠ～Ⅳ【4コース】	人事評価【3コース】 ダイバーシティ【4コース】 メンバーの育成【3コース】
 問題解決・思考力 (P.09)	思考力を伸ばすには どうすれば論理的思考ができるのか 解決策立案に必要な創造力	思考力を発揮した問題解決 論理的思考の原則～MECE～ アイデア出しの3大技法	
 会計・財務 (P.10)	財務3表の違い 貸借対照表 損益計算書	財務会計と管理会計とファイナンスの違い キャッシュフロー計算書の概要	成長性の分析 収益性の分析 安全性の分析 効率性の分析 損益分岐点1～4【4コース】
 コミュニケーション (P.11)	コミュニケーションとは ノンバーバル・コミュニケーションの意味と特性 真の対人関係を築く2つの要素	積極的傾聴 自己表現とアサーション 交渉の戦略ストーリー	
 ビジネスベーシック (P.12)	新入社員としての心得 仕事の仕方～指示・命令の受け方～ 仕事の仕方～日常のPDCAサイクル～		
 コンプライアンス (P.13)	内定者・新入社員のためのコンプライアンス	企業活動とコンプライアンス コーポレートガバナンス 情報セキュリティ 個人情報保護 セクシュアル・ハラスメント防止、パワー・ハラスメント防止、マタニティ・ハラスメント防止【3コース】	

※指定コースに加えて、自身の強みや弱み・キャリア・職種などに合わせて、約550のコースから自由に選択して学習することができます。

人気コースランキング

自己啓発学習(※指定コースを除く)で視聴者数の多いコースを紹介します。

順位	コース名	ジャンル	順位	コース名	ジャンル
1位	DXとは	DX・テクノロジー	6位	段取り力	ビジネスベーシック
2位	思考力を伸ばすには	問題解決・思考力	7位	損益計算書と貸借対照表の関係	会計・財務
3位	財務会計と管理会計とファイナンスの違い	会計・財務	8位	ストレスとは	ビジネストレンド
4位	貸借対照表	会計・財務	9位	どうすれば論理的思考ができるのか	問題解決・思考力
5位	損益計算書	会計・財務	10位	DX実現のカギ	DX・テクノロジー

(2023年10月時点)

当サービスのご案内

サービス概要

当サービスは約550のコースから好きなだけ学習できるサービスです。

年間プラン: 17,600円(税込) / 人 半年プラン: 9,900円(税込) / 人

<推奨(想定)学習時間> 年間プラン: 48時間 半年プラン: 24時間

※推奨(想定)学習時間とは、ご受講者が自ら学び続ける習慣をつけるために、本学が推奨(想定)する学習時間です。

お申し込みについて

【お申し込み・開講】

お申し込みの際には、メールアドレスが必要です。開講は毎月1・15日です。

開講の15日前までにいただいたお申し込みについては、原則として開講日にご受講者宛にログイン用IDをメールにて送信いたします。

【お支払い】

開講日の約10日後に指定された宛先に受講料の請求書をお送りします。開講後2か月以内にお支払いください。

【キャンセル】

●キャンセルのお申し出につきましては、本学担当アドバイザーまでご連絡ください。

返金の振込手数料など、返金にかかる費用は申し込まれたご本人様のご負担となります。

●ただし、開講日を過ぎている場合には、キャンセルをお受けいたしかねますので、ご了承ください。

修了基準

当サービスでは、ご受講者が1コース修了するごとにポイント(下表2.①)が付与されます。

付与されたポイントの合計が修了基準ポイント(下表2.②)以上でSANNO e ACADEMYの修了となります。

※指定コース学習として受講したコースは、ポイントの対象となりません。

1. 1コースあたりの修了基準 ※①②両方の基準を満たす必要があります。

① 視聴時間	すべてのコンテンツを視聴する
② 確認テスト	合格点を獲得する

ポイント確認画面
イメージ



2. SANNO e ACADEMYの修了基準

① 各コースのポイント	カテゴリごとに付与されるポイントが異なります。 カテゴリ1: 1ポイント / カテゴリ2: 2ポイント / カテゴリ3: 3ポイント
② 修了基準	年間プラン: 24ポイント獲得 半年プラン: 12ポイント獲得

※通信教育とは異なり、優秀修了はございません。

※指定コース学習の場合は、修了基準が異なります。

【修了証について】

修了証の郵送はございません。

ご受講者ごとにSANNO e ACADEMYのマイページ上で表示し、印刷いただきます。



修了証
イメージ

受講状況の確認

ご担当者は下記2点の方法で、受講状況をご確認いただけます。ご担当者IDは1契約につき1IDのみの付与となります。

① プラットフォーム(管理者機能)上の進捗状況確認機能

ご受講者ごとの受講状況や全体の受講状況の詳細を確認できます。

② 成績報告Webサイト「SuperGrace」

一部の情報に限られますが、通信教育と併せてご確認ください。

継続受講制度

サービス概要

- 過去に当コースを受講された方は、ユーザ ID と学習履歴を引き継いでご利用いただけます。
- 前回受講時に獲得したポイントは引き継がれず、新たな期間で修了判定されます。
※既に確認テストに合格してポイントが付与されたコースは、再度学習してもポイント獲得の対象にはなりません。

継続される内容	更新される内容
ユーザ ID	受講期間 継続受講の開講日、在籍期限に更新
各コースの学習履歴 ※継続後もご担当者・ご受講者にて確認することができます。	受講状況 前回受講の「修了／除籍」の判定を「受講中」に更新
	獲得ポイント 前回受講のポイントを「0」にクリア

- 受講料は通常料金と同額で、年間プラン：17,600 円（税込）／人 半年プラン：9,900 円（税込）／人です。

お申し込みについて

【お申し込み】

- 開講日の 15 日前までにお申し込みください。
その際、申込書の指定欄に「継続受講」の旨と、前回受講時のユーザ ID をご記入ください。
- 継続受講は同一プランに限ります。異なるプラン間での継続はできません。
※前回受講の在籍期限から 1 年以内の開講に限ります。

【開講】

- 学習開始日にご受講者宛に開講のご案内メールを送信いたします。
※前回の在籍期限後に継続手続きを行うため、学習の開始はお申込みの開講日より遅くなる場合があります。
(開講日の 4 業務日までに開講案内メールを送信いたします)

修了基準

前回受講時に獲得したポイントは引き継がれません。
そのため、継続受講期間内に新たに修了基準を満たすポイントを獲得する必要があります。
(年間プラン：24 ポイント 半年プラン：12 ポイント)

修了証について

ご受講者ごとに SANNO e ACADEMY のマイページ上で表示し、印刷いただきます。
(■受け放題：継続受講分のみ表示・印刷可能 ■指定コース：公開中の指定コースのみ表示・印刷可能)
※修了証を表示・印刷できるのはご受講者のみです。
※前回受講分の修了証は、継続受講開始後には表示・印刷できません。

受講状況の確認

前回受講の受講状況は「前回分」としてプラットフォームの管理者機能や SuperGrace* 上で確認することができます。

確認先	内容
「SANNO e ACADEMY」 プラットフォーム (管理者機能)	受け放題：前回受講と継続受講をそれぞれ確認できます。 ※複数回の継続受講があった場合は前回と今回の2回分まで
	指定コース：すべての成績を確認できます。
	各コース：最新状況を確認できます。 ※例えば、前回受講の在籍期限終了時点の学習状況が必要な場合は、在籍期限終了時にデータをダウンロードする必要があります。
SuperGrace*	受け放題：前回受講と継続受講のそれぞれ確認できます。 ※通信研修と同様…在籍期限+3か月まで
	指定コース：設定された公開期限+3か月まで確認できます。

*SuperGrace：成績報告 Web サイト

注意事項

- 継続手続き中は学習停止期間となりログインできません（ログイン画面のメンテナンス中表示や、通知メール等はありません）。
- 公開期間を過ぎた指定コース、コミュニティは継続受講時に受講者画面から非表示となります。
(管理者機能より期間延長をすることで継続してご利用いただけますので、必要に応じて延長を行ってください。)

デモサイトのご案内

デモサイトをご覧になりたい場合は、お問い合わせフォームよりご連絡ください。

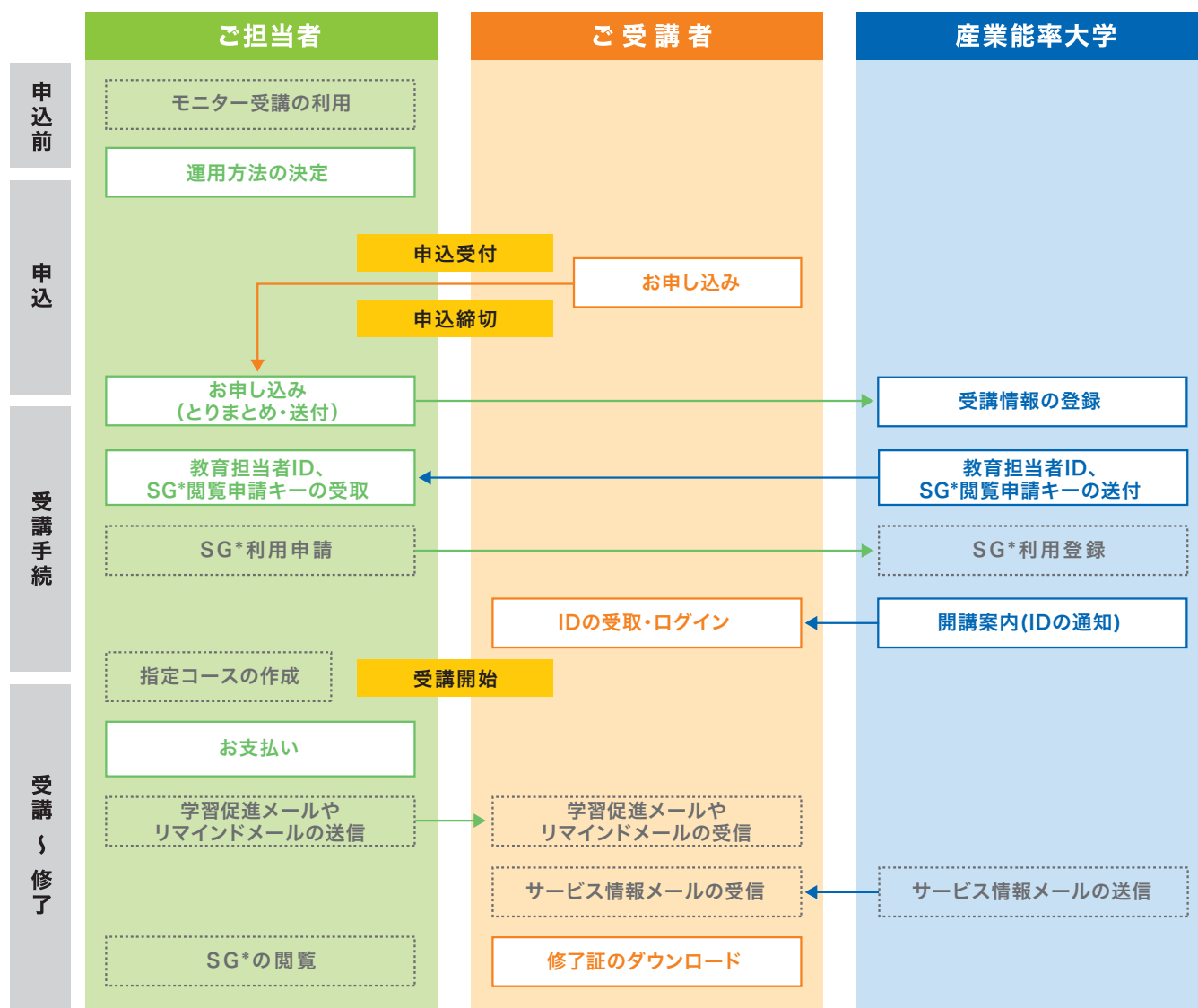
<https://www.hj.sanno.ac.jp/cart/cp/inquiry/form>



運用フロー

下図はSANNO e ACADEMYを利用する際の標準的な流れです。

の項目は、必要な場合のみ発生するフローです。



*SG=SuperGrace (成績報告Webサイト)

動作環境

PC	
CPU	1GHz 以上推奨
メモリ	512MB(1GB 以上推奨)
ハードディスク	2GBの空き容量(5GB 以上推奨)
OS	Windows 10 Windows 11 MacOS 10.15
ブラウザ	Microsoft Edge (Internet Explorerモード含む) Google Chrome Mozilla Firefox Safari(MacOS 10.15のみ対象)
ブラウザ設定	cookieの使用許可 ActiveXコントロールの使用許可 JavaScriptの使用許可
画面解像度	1024 × 768 High Color(16bit)以上
必須ソフトウェア	なし
必須ハードウェア	なし
ネットワーク速度	1Mbps以上

タブレット・スマートフォン	
CPU	1GHz 以上推奨
メモリ	1GB 以上推奨
OS	iOS 16および iPadOS 16 Android 13
ブラウザ	各OSの標準ブラウザ iOSまたはiPadOS:Safari Android :Google Chrome
ブラウザ設定	cookieの使用許可 JavaScriptの使用許可

(2023年11月現在)

最新の動作環境は、産業能率大学のホームページをご確認ください。

<https://www.hj.sanno.ac.jp/cp/eacademy/faq/recommend/>





学校法人 産業能率大学 総合研究所

〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15 TEL:03-5758-5110

産業能率大学 eアカデミー

検索

<https://www.hj.sanno.ac.jp/cp/eacademy/>



3481610001